

JW250狭小立坑パイプインパイプ工法 軌道下配水管新設工事

狭小立坑
軌道下

特徴

- 狭小発進立坑(円形φ2500、深さH=5000)内でのパイプインパイプ工事
- ポリエチレン管φ250、定尺L=5000を4分割、L=1,250にいったん切断し立坑内へ搬入
- 到達立坑も円形φ1000と狭小のため小型ウインチでパイプを引き込み

施工概要

- 施工場所: 奈良県
- 既設管: 新設レジン推進管φ350
- 使用管種: エスロハイパーJWφ250
- 延長: 約43m
- 所要日数: 7日間(パイプイン工事+立ち上がり部EF施工)
- 管接合方法: バット融着、EF融着
- 立坑寸法: 発進側ライナープレートφ2500深さH=5000
到達側ケーシング φ1000 深さH=5000



図-1 PIPルート

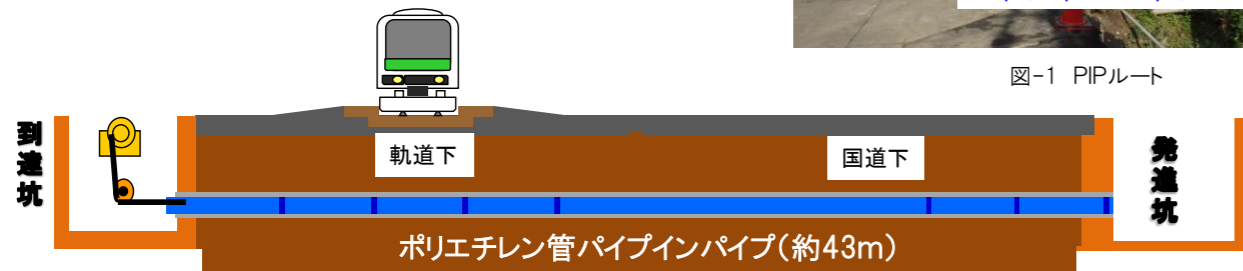


図-2 PIP詳細

施工風景



1. 発進立坑

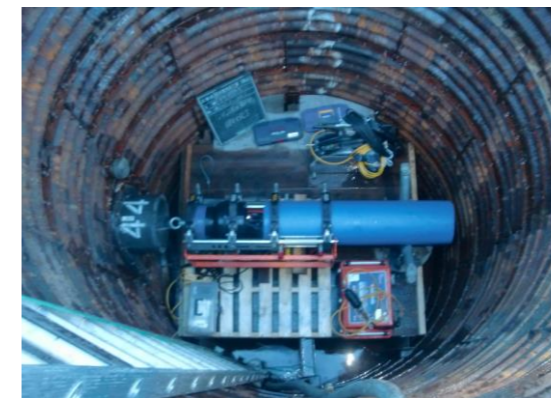
2. 到達立坑



3. 既設管状況(レジン推進管)



4. 到達側引込ウインチ設置状況



5. 発進坑内バット機設置状況



6. パイプイン引込準備状況



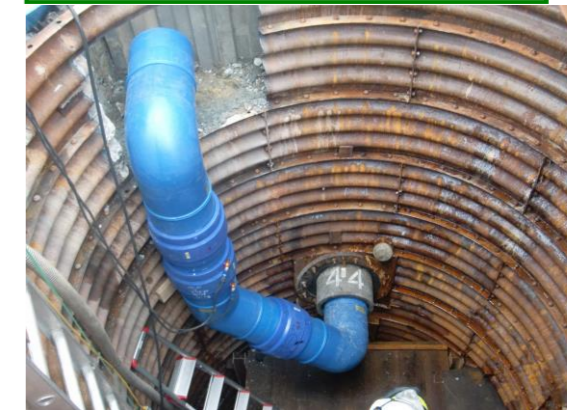
7. 立坑内パイプ荷下ろし(L=1250)



8. 先導管到達側立坑へ引込完了



9. 発進側バット工事、引込完了



10. 発進側立ち上げ部EF融着状況